

## 1. 2025 年下半期報告

新年明けましておめでとうございます。昨年、ここパプアニューギニア(PNG)は独立 50 周年の節目を迎え、また JICA においても海外協力隊 60 周年という記念すべき年となりました。

2025 年下半期の当地 JICA 事業における主な進捗について、以下のとおりご報告いたします。本年も皆様のご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

### (1) 独立 50 周年式典に参加



(写真) 50 周年式典前夜祭にてマラペ首相と

9 月 16 日に行われた独立記念式典には日本、英国、豪州、NZ、アメリカ、インドネシア、インド、中国、大洋州諸国等、各国から要人が参列し、PNG の独立を盛大に祝いました。JICA から早川東南アジア・大洋州部長(当時)が参加し、PNG 政府要人との面談では長年の日本の ODA、JICA 事業に対する感謝の言葉が述べられました。

また、式典に合わせて日本から参加した宮路外務副大臣(当時)はポートモレスビー市内の ODA 事業現場である、教育メディアセンターや下水道施設の視察や、当地で活躍する JICA 専門家や海外協力隊員とも懇談され、当地における ODA 事業に関しての理解を深められました。

### (2) JICA 海外協力隊 60 周年記念式典にマラペ首相が 99 ヶ国を代表して祝辞



日本の皆様はパプアニューギニアの素晴らしい「友達」です。

JICA 海外協力隊は 1965 年に発足し、昨年 60

周年を迎えました。これまで 99 ヶ国に 57,000 人以上の協力隊員が派遣され、様々な分野で活動してきました。PNG においては、1980 年に最初の隊員が派遣されてから、今日までに 800 名を超える隊員が PNG の発展のために活動してきました。

11 月 13 日、東京国際フォーラムで JICA 海外協力隊発足 60 周年記念式典が天皇皇后両陛下ご臨席のもと開催されました。式典では、ジェームス・マラペ PNG 首相の祝辞動画が派遣国 99 ヶ国を代表して上映され、その中でマラペ首相は「日本は第二次世界大戦の荒廃からわずか 20 年しか経っていないにもかかわらず、世界への愛を惜しむことなく、ボランティアという形でその思いを届けてきました。PNG でも 1980 年の派遣開始以降、この国の発展に貢献をしてきた協力隊員の皆さんは、PNG の素晴らしい『友達』です」として感謝の言葉を述べました。

[https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2025/1575446\\_58033.html](https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2025/1575446_58033.html)

### (3) 大阪万博 PNG デーに PNG の子どもたちが参加



7 月 21 日に行われた大阪万博 PNG デーイベントに合わせて、内山翔太隊員(青少年活動)率いるソゲリ小学校の児童 6 名、教師 1 名が来日し、大阪市や奈良市の小中学校の生徒・児童と交流活動を行いました。内山隊員はこれまでもオンラインで日本の小中学校と文化交流を行っていましたが、このたび内閣官房プログラムの支援により来日が可能となったものです。万博 PNG デーでは、マラペ首相、藤井外務副大臣(当時)出席のもと、ソゲリ小学校、大阪市加美北小学校の児童たちが両国の国家を斉唱しました。

### (4) 協力隊員 3 名が PNG メディアでインタビュー



7 月 9 日、10 日にかけて当地で活躍する協力隊員が当地全国ネットの NBC ラジオ、EMTV でその

活動の様子についてインタビューを受けました。インタビューを受けたのは、内山翔太隊員(ソゲリ小学校)、鈴木佑隊員(ポボンデッタ小学校)、望月賢斗隊員(ミルンバイ州政府)の 3 名で、JICA 海外協力隊の意義やそれぞれの活動について語りました。

<https://www.youtube.com/watch?v=R4egnpmNMx4>



## (5) マラペ首相が田中理事長と会談



7月22日、田中 JICA 理事長は、マラペ首相と都内で会談しました。田中理事長からは PNG 独立 50 周年を祝し、更なる両国の関係強化に向け、JICA として PNG の発展のために協力していきたいと述べました。マラペ首相からは、ナザブ・トモダチ国際空港をはじめとした両国間の象徴的な協力に触れつつ、JICA の協力に対する感謝の言葉が述べられました。さらに PNG の更なる経済発展や教育・保健などの社会開発に向けた今後の協力可能性について意見交換をしました。

https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2025/1572343\_58033.html

## (6) 適切な土地管理に向けた技術協力の R/D 署名



11月14日、JICA PNG 事務所は PNG 国土計画

省との間で新たな技術協力プロジェクト「持続可能な土地利用情報管理に向けた国家土地利用情報管理システム強化プロジェクト」に関する討議議事録 (Record of Discussions: R/D) に署名しました。PNG においては、未だ国土の多くが慣習的な所有制度により管理されており、開発事業を遅らせる要因のひとつとなっています。このプロジェクトでは土地利用情報管理システムを確立し、政府の土地管理能力を強化することにより、適切な土地利用の促進を図ることを目指しています。

https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2025/1575469\_58033.html

## (7) 資源収入管理能力向上に向け関係者が覚書 (MOU) に署名



11月28日、「資源収入管理能力向上プロジェクト・フェーズ2」の合

同調整委員会 (JCC) 会合が開催され、JICA 及び PNG 政府関係者がこれまでの事業進捗と今後の方針について確認しました。この会議の場では、事業実施機関である採取産業透視性イニシアティブ (EITI) PNG 事務局と会計検査院 (AGO) との間で覚書 (MOU) に署名がなされました。これにより、本事業で取り組む「合意された手続き (AUP)」での資源収入の確認が行われ、資源収入管理の信頼性向上が期待されます。

## (8) 12 名の JDS 研修員が日本の大学院に入学



新たに始まった留学生事業「人材育成奨学計画 (JDS)」において、12 名の PNG 政府職員が日本の大学院に入学しました。これら長期研修員たちは、2 年間にわたり日本の大学院で学んだ後、PNG の発展と、両国の関係強化に貢献することが期待されています。

## (9) ジェンダーに基づく暴力 (GBV) 撲滅に向けて



JICA PNG 事務所はジェンダー平等化に関する取り組みにも力を入れています。11 月、PNG コミュニティ開発省やラバウルのラグビーチームである Agmark Gurias 等と協力して、PNG の社会問題のひとつであるジェンダーに基づく暴力 (GBV) 撲滅に向けた啓発動画を作成し、FB にアップしました。この動画には首都圏の他、国連、オーストラリア、EU、赤十字社といった開発パートナーも賛同し、動画の拡散を行っています。

https://www.facebook.com/share/v/14PGpAjdSj8/

## (10) 日本の教育関係者が PNG を訪問



7月26日から8月1日にかけて、日本の教育関係者 10 名が、JICA 教師海外研修プログラムで PNG を訪問しました。一行は、教育省や国際教育メディアセンター、ボマナ教員養成校等で当地教育事情や JICA の教育分野の協力を学んだほか、ポートモレスビー下水処理場やバルニ廃棄物最終処分場等の JICA 事業も視察し、PNG における ODA 事業について学びました。本研修をとおして、日本の教育現場で、国際理解教育／国際教育の推進を図ることが期待されます。

https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2025/1572335\_58033.html

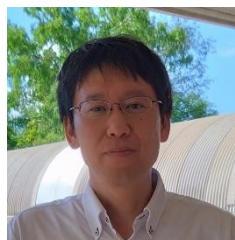


## 2. トピックス: 現地関係者紹介

### 【専門家】

#### 気候変動対策に資する森林管理能力強化

##### 高島 寛 専門家



2025 年 11 月に森林管理の専門家としてパプアニューギニア森林公社に着任いたしました。PNG は国土の 77%を森林が占め、世界の生物多様性の 5%を有する「最後の楽園」とも呼ばれています。しかしながら、近年は

パームオイル等の開発により、森林の減少が見られており、保全と利用の両立が課題となっています。貴重な森林を引き続き後世に残すことができるよう、森林公社と一緒に考えながら、支援ができればと考えています。

また、当地には、森林・林業分野に携わる日系企業も進出しており、当地で伐採された木材が日本にも輸出されています。日系企業がこちらで事業をしやすいよう、既存のプロジェクトのみならず、日系企業支援の観点からも情報発信や森林公社との間の橋渡しに携わっていきたいと考えています。

PNG という一般の日本人の方が訪れる機会が極めて少ない国を経験することができるのですから、ここでしかできない経験を楽しみつつ、様々な課題に正面から向き合い、挑戦していきます。

#### 資源収入管理能力向上プロジェクト・フェーズ 2

##### 大供 史郎 専門家(総括/公共財政管理)



PNG は、世界で約 55 か国ある採取産業透明性イニシアティブ(EITI)という、資源収入の透明性を向上させるグローバルな取組を、2013 年から実践している国の一つです。EITI の取組は、簡単に言うと、鉱業と石油・ガス採掘業者と政府との

間での金銭の支払／受取の額が整合しているか情報開示し、資金の流れを透明化することで、資源収入を一部の人の利益としてではなく、よりよい国の開発への投資につながるような議論を促進しよう、というものです。各国の実施状況は定期的に評価が行われ、PNG は 100 点満点中約 70 点と、更なる改善が求められています。プロジェクトでは、公共財政管理、監査、情報管理の各分野の日本人専門家 3 名が、財務省に設置された PNGEITI 事務局、会計検査院、石油庁をカウンターパートとして業務を行っています。私たちはこれらの機関を中核として PNG 政府がタイムリーで信頼性のある資源収入情報が公開され、PNG の EITI の取

組が世界でも一層高く評価されるよう、報告プロセスや情報開示方法の改善を支援しています。

### 【JICA 海外協力隊】

2025 年 8 月に 3 名の新規隊員が着任し、合計 15 名となりました。隊員の皆さんは首都ポートモレスビーでのオリエンテーションや東ハイランド州で語学研修などを受けた後、それぞれの任地に赴きました。皆さん、健康、安全に留意しつつ活躍されることを期待しています！



(写真左から)

金本 準太 隊員

(小学校教育/セントラル州ソゲリ、ソゲリ小学校)

中西 康二 隊員

(土木/ミルンバイ州アロタウ、工事監督局)

岡田 冴太郎

(看護師/東ニューブリテン州ココポ、セントメリー病院)

### 【JICA 事務所スタッフ】

#### シルベスター・ナイヨン現地職員



私は 2023 年 9 月から JICA PNG 事務所で勤務しており、様々なセクターにおける事業チームと共に仕事をしています。これまでの 2 年半は、様々な機会に恵まれ、多くの学びや自分自身の成長につながりました。特に 2024 年に行われた

PNG における日本の ODA50 周年記念式典は、JICA のこの国における長年のコミットメントを表しており、私にとって忘れられない思い出となっています。

私は JICA PNG 事務所によるスタッフへの支援にもとても感謝しています。また、日本人スタッフと一緒に働くことも、私にとってはとても良い経験となっています。彼らのプロ意識や、仕事に対する献身、強い倫理感、素晴らしい人柄は、私にとっても大変刺激になっています。私はこうした彼らの価値観を自分自身の仕事にも反映させていきたいと思っています。

### 3. 事業リスト

(2026 年 1 月現在)

#### 3-1. 重点分野①: 経済成長基盤の整備

##### (1) 経済インフラ整備・維持管理プログラム

- ・ (専門家)開発計画アドバイザー  
派遣期間 2024 年 3 月～26 年 3 月
- ・ (専門家)電化政策実施促進アドバイザー  
実施期間 2024 年 6 月～26 年 6 月
- ・ (有償<sup>1</sup>)ラム系統送電化網強化事業  
L/A 調印 2013 年 8 月、借款契約額 83.40 億円  
<https://www.jica.go.jp/oda/project/PN-P10/index.html>
- ・ (技プロ<sup>2</sup>)公共投資管理プロジェクト  
実施期間 2024 年 12 月～27 年 3 月
- ・ (技プロ)持続可能な土地利用情報管理に向けた国家土地利用情報管理システム強化プロジェクト  
2025 年 11 月 R/D<sup>3</sup>署名。実施準備中  
[https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2025/1575469\\_58033.html](https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2025/1575469_58033.html)
- ・ (技プロ)東ニューブリテン州における SHEP アプローチを活用した複合農業能力向上プロジェクト  
2026 年 1 月 R/D 署名。実施準備中  
[https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2025/1577039\\_58033.html](https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2025/1577039_58033.html)
- ・ (専門家)選挙管理委員会能力強化(主権者教育)  
実施準備中
- ・ (専門家)ジェンダー主流化  
実施準備中

##### (2) 産業振興プログラム

- ・ (技プロ)資源収入管理能力向上プロジェクト・フェーズ 2  
実施機関 2024 年 3 月～2027 年 2 月  
[https://www.jica.go.jp/information/press/2023/20231018\\_42.html](https://www.jica.go.jp/information/press/2023/20231018_42.html)
- ・ (民連<sup>4</sup>)零細漁業者のバリューチェーンへの連結による小型船外機船市場創出の普及・実証・ビジネス化事業  
実施期間 2023 年 11 月～27 年 2 月  
[https://www2.jica.go.jp/ja/priv\\_sme\\_partner/document/1461/Fs211008\\_summary.pdf](https://www2.jica.go.jp/ja/priv_sme_partner/document/1461/Fs211008_summary.pdf)
- ・ (無償<sup>5</sup>)国立水産大学の施設及び訓練機材整備計画  
実施期間 2025 年 6 月～2030 年 12 月

#### 3-2. 重点分野②: 社会サービスの向上

##### (3) 教育支援プログラム

- ・ (専門家)教育政策アドバイザー  
派遣期間 2024 年 2 月～27 年 1 月
- ・ (技プロ)初等理数科教員養成校強化プロジェクト  
実施期間 2020 年 9 月～26 年 3 月  
<https://www.jica.go.jp/oda/project/1900299/index.html>

##### (4) 保健医療プログラム

- ・ (技プロ)フィラリア対策プロジェクト・フェーズ 2  
実施期間 2023 年 4 月～27 年 4 月  
<https://www.jica.go.jp/oda/project/202108336/index.html>
- ・ (草の根<sup>6</sup>)山岳地域の母子保健サービス改善プロジェクト  
実施期間 2025 年 11 月～28 年 11 月

#### 3-3. 重点分野③: 環境・気候変動・防災

##### (5) 環境保全プログラム

- ・ (技プロ)大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト・フェーズ 3  
実施期間 2023 年 7 月～28 年 7 月  
<https://www.jica.go.jp/oda/project/202004886/index.html>
- ・ (専門家)気候変動対策に資する森林管理能力強化  
実施期間 2025 年 11 月～2028 年 11 月

#### 3-4. 課題別研修・長期研修

- ・ 課題別研修  
2025 年度は、58 コース、58 名の研修員が課題別研修を受講予定です。
- ・ 長期研修  
2026 年 1 月現在、日本の大学院において、以下の研修員が主に大学院修士課程を専攻中です。  
SDGs グローバルリーダー: 21 名  
KIZUNA プログラム: 4 名  
Agri-Net プログラム: 1 名  
Road Asset Management Platform: 1 名  
(無償)人材育成奨学計画(JDS): 12 名  
[https://www.jica.go.jp/activities/schemes/grant\\_aid/summary/JDS.html](https://www.jica.go.jp/activities/schemes/grant_aid/summary/JDS.html)

#### 3-5. JICA 海外ボランティア

現在、15 名の海外ボランティアが活躍中です。  
[https://www.jica.go.jp/overseas/png/activities/1521082\\_14098.html](https://www.jica.go.jp/overseas/png/activities/1521082_14098.html)

#### 3-6. JICA チェア

2025 年 4 月に、PNG で 4 回目となる JICA チェアを開催。国立パプアニューギニア大学での講義の他、PNG の政府関係者向けの講義も行いました。  
[https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2025/1567569\\_58033.html](https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2025/1567569_58033.html)  
<https://www.jica.go.jp/activities/schemes/dsp-chair/index.html>

#### 3-7. ジェンダー主流化への取り組み

JICA 関係者に対して性的ハラスメントの防止セミナーの開催や、PNG で活躍する女性を FB での広報、ジェンダーに基づく暴力(GBV)撲滅に向けた動画制作、UN Women と共同でのイベント実施などを行っています。また、表紙右上のロゴはジェンダー主流化活動促進に向けて事務所でデザインしたものです。  
<https://www.facebook.com/share/v/1Weyxi8d25/>  
[https://www.jica.go.jp/english/overseas/png/information/press/2024/1567702\\_53494.html](https://www.jica.go.jp/english/overseas/png/information/press/2024/1567702_53494.html)

#### 3-8. 緊急援助

JICA は日本政府の決定により、自然災害等の被害に対して緊急援助も行っています。  
[https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2024/1540195\\_52907.html](https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2024/1540195_52907.html)  
[https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2024/1536012\\_52907.html](https://www.jica.go.jp/overseas/png/information/press/2024/1536012_52907.html)

#### 3-9. JICA 研修員同窓会事業

現在、4,000 名超が同窓会に所属しており、同窓会ニュースレターの発行等の活動をしています。

##### JICA パプアニューギニア事務所

2<sup>nd</sup> Floor, PWC Haus, Harbour City  
Port Moresby, NCD, Papua New Guinea, P.O. Box 1660  
Tel: +(675) 321-2677  
E-mail: [pn\\_oso\\_rep@jica.go.jp](mailto:pn_oso_rep@jica.go.jp)  
URL: <https://www.jica.go.jp/overseas/png/index.html>  
FB: <https://www.facebook.com/jicapng/>  
YouTube: <https://www.youtube.com/watch?v=oR5r8IblTyA>

<sup>1</sup> 有償: 有償資金協力

<sup>2</sup> 技プロ: 技術協力プロジェクト

<sup>3</sup> R/D: Record of Discussions (討議議事録)

<sup>4</sup> 民連: 民間連携事業

<sup>5</sup> 無償: 無償資金協力

<sup>6</sup> 草の根: 草の根技術協力プロジェクト